

2014年原水爆禁止世界大会へのメッセージ

2014年原水爆禁止世界大会の開催のご成功をお慶び申し上げますと共に、平素の全世界の平和実現のご努力に心から敬意を表します。

私たちの平和を願う行動は、世界に広がっているところではありますが、その地道な努力にもかかわらず、今なお、数多くの核兵器がこの地球上に存在するとともに、様々な紛争が世界各地で起こっており、尊い生命が犠牲となっていますことは、まさに心の痛む思いであります。

本町におきましては、昭和60年3月に非核平和都市宣言を決議して以来、「手をつなごう、非核で世界の人々と」を合い言葉に核兵器の撲滅をめざし、各種平和施策を積極的に推進しているところがあります。我々は核兵器の恐ろしさを知る唯一の国民として、我が国だけでなく全世界の大きな声により、世界から核兵器が無くなるまで、ねばり強く世界の人々に訴え続けて参らねばと考えております。

それには、人々の力の結集こそが重要であり、この大会がその大きな力になるものと確信しております。私ども行政も核兵器のない世界を実現すべく全力で努力して参る所存です。

大会ご参加の皆様方のご健勝ご多幸とともに、所期の目的を達成されますことを心より祈念申し上げます。

忠岡町長 和田吉衛